年次有給休暇の計画的付与に関する労使協定（例）

○○株式会社と従業員代表○○○○とは、標記に関して次のとおり協定する。

１ 各課において、その所属の社員をA、Bの２グループに分けるものとする。その調整は各課長が行う。

２ 各社員が有する○○○○年度の年次有給休暇のうち５日分については、各グループの区分に応じて、次表のとおり与えるものとする。

|  |  |
| --- | --- |
| Aグループ | ○月×日～△日 |
| Bグループ | ○月□日～×日 |

３ 社員のうち、その有する年次有給休暇の日数から５日を差し引いた日数が５日に満たないものについては、その不足する日数の限度で、前項に掲げる日に特別有給休暇を与える。

４ 業務遂行上やむを得ない事由のため指定日に出勤を必要とするときは、会社は従業員代表と協議の上、第２項に定める指定日を変更するものとする。

○○○○年○月○日

　　　　　　　　　　　　　　○○株式会社　総務部長　　○○○○

○○株式会社　従業員代表　○○○○